

企画総務グループ打合せ（平成 30 年度 第 4 回）議事録（案）

日 時：平成 31 年 2 月 5 日（火） 10:00～12:00

場 所：JGS 会館 3 階小会議室

出席者：峯岸，福原，石川，清水，林，渡邊，加藤（H31 新任），青木（事務局）

欠席者：永尾，波多野，斎藤

1. 前回議事録の確認

- ・平成 30 年度第 3 回企画総務グループ幹事会議事録（11/29） 【別紙－ 1】
 - ・平成 30 年度第 3 回運営委員会議事録（12/21） 【別紙－ 2】
- 前回の議事録は、確認の上、承認された。

2. 最近のスケジュール

- ・平成 30 年度第 4 回運営委員会：平成 31 年 2 月 12 日（火）10:00-12:00
 - ・平成 30 年度第 2 回評議員会：平成 31 年 2 月 19 日（火）16:00～
特別講演会：講師 中井健太郎氏（名古屋大学）
「南海トラフ巨大地震発生時の堆積盆地上に立地する都市部の地盤災害を考える」
 - ・平成 31 年度関東支部通常総会：平成 31 年 4 月 26 日（金）
特別講演会：講師 島田政信氏（東京電機大学）
「衛星搭載干渉 SAR 手法を用いた地殻変動の 3 次元計測」
 - ・第 16 回地盤工学会関東支部発表会 Geo-Kanto2019：平成 31 年 10 月 31 日（木）日程変更
- 日程を確認した。

3. 支部長特命事項対応他、運営管理上の報告・協議

- (1) 平成 30 年度名誉会員推挙候補者の推薦依頼（提出済） 【別紙－ 3】
→ 状況を報告した。
- (2) 副会長選挙の貴支部選出代議員の棄権にかかる注意喚起のお願い 【別紙－ 4】
→ 状況を報告した。
- (3) 平成 31 年度支部「事業計画案（まえばん、本文）・正味財産増減予算案」ご提出についてのお願い
（平成 31 年度支部「正味財産増減予算案」作成に当たってのお願い） 【別紙－ 5】
→ 内容を確認した。
- (4) 平成 31 年度予算案 【別紙－ 6】
→ 全国大会の収益を 200 万円見込んだ予算案に修正したことを確認した。
- (5) 平成 31 年度名簿案 【別紙－ 7】
→ 内容を確認した。
- (6) 評議員名称の変更に伴う支部規程の一部改正について 【別紙－ 8】
→ 支部規定内に記載されている評議員について内閣府の指導により「商議員」と変更すること、人数を「若干名（常識的には 10 人以下）」から実数とすることが 1/25 の理事会で決定したため、規程の記載内容を修正する。また、個人会員でない役職の役員を担っている場合に「参与」に移行する案が他支部から提案されており、関東支部においてもその適用や評議員の人数が多いことに対する対応について今後検討を行う。
→ 会計の年度末決算について支部総会前に評議員の承認を得るように本部から指導があり、今後「電子投票システム」の導入をするために支部規程の決議方法に追記を行う。なお、今年度の決算時にはシステム導入が間に合わないので書面評決を行う予定である。
→ 上記について支部規程改正（案）を作成し、運営委員会で協議する。

- (7) 70周年、全国大会及び企画に関して **【別紙－ 9】**
・インスタグラムを用いた写真コンクールに関して
→70周年記念事業としての本部予算が計上される予定であり、会員サービスGと連携して進めていく。なお、企画総務Gでは渡邊さんが推進役として運営に参加する。
(会議後に峯岸幹事長が会員サービスGの主体で進めていく予定であることを確認)
- (8) 若手技術者の意見交流セミナーについて **【別紙－ 10】**
→6月上旬に開催予定で関係者の予定を調整した結果、「6/3～4」あるいは「6/6～7」が候補となっており、速やかにリーダー幹事(佐藤さん:アサノ大成)と調整して日程を決定し、進めていく。
なお、企画総務Gからは幹事長、副幹事長、事務局、加藤さんが実行委員として運営に参加する。
- (9) 南山東部土地区画整理事業高盛土工事の現地見学会について **【別紙－ 11】**
→管理する土地改良区との調整結果を踏まえて5/13を候補として今後調整を行う。なお、企画総務Gでは加藤さんが担当者として企画運営を行う。先方との初回調整は、福原副幹事長が行うこととなった。
→参加者は、会員限定とし、若手技術者の参加を促すためにメーリングリストで36才未満の人に先行して案内を行うものとする。
- (10) H30 関東支部賞
・「粘性土地盤上の河川堤防と近傍家屋の地震時変状対応技術」
国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所
(株)建設技術研究所
茨城大学工学部都市システム工学科・地球変動適応科学研究機関 (ICAS)
→内容を確認した。
- (11) ニューズレター43号
→坂上副支部長からの巻頭言の原稿の受領を確認し、編集作業中であることを確認した。
- (12) H30 年度予算執行状況について (12月末現在) **【別紙－ 12】**
→今年度は委員会からの寄付やGeoKanto2018の収益などで黒字決済となる見込みであることが報告された。

4. 開催結果、進捗状況の報告

- (1) 12/4 群馬県グループ「前橋泥流堆積物がわかる～露頭の見学と講演～」参加者：100名 **【開催済】**
- (2) 12/7 共催：「茨城県の地質・勉強会」定員に達しないため中止
- (3) 12/8 埼玉県グループ野外巡検「行田市周辺における古代から近代までの土工事を巡る」参加者：22名 **【開催済】**
- (4) 12/13 栃木県グループ「勉強会および現場見学会～ICTの地盤工学への適用前線～」参加者：21名 **【開催済】**
- (5) 12/18 後援：補強土構造物の維持管理に関する講習会 **【開催済】**
→内容を確認した。

5. その他

- (1) 退会届
・株式会社ジオ(4級) 退会理由：諸事情により
→内容を確認した。
- (2) 新入会
・なし

(3) 次回打合せ： 平成 31 年 6 月 日 () (前年度は 6 月 15 日)

→新役員を含めた新体制での開催となり，支部総会後に日程を調整する.